＼今月の／

asten Bookshelf

vol. 03

今月はファンタジーと旅エッセイを紹介。
たまには一息ついて、ページをめくってみては？

01

運命を背負った“火狩り”の少女の物語

舞台は最終戦争後の世界。人類は〈火〉を失い、大地は炎魔がのし歩く黒い森に覆われていた。主人公は11歳の少女・灯子。一人の少女が鎌を振り下ろし、黄金の血が流れる時、人類の運命が動き出す！　長編ファンタジー第1弾。挿絵は国内外にファンの多い山田章博。

火狩りの王

発行:ほるぷ出版　1,600円＋税
著:日向理恵子　絵:山田章博
四六判、408P

02

県内“いいとこ” サイクリングで再発見

牧之原市在住のイラストレーター岩本陽子が、静岡県内のサイクリングスポットを走り、見どころを描いたイラストエッセイ。海沿い、街中、茶畑を駆け抜け、静岡での自転車旅の魅力を余すことなく伝える。メンテナンス方法や便利グッズも紹介している。

自転車でめぐる静岡スケッチ帖

発行:静岡新聞社　1,600円+税
著:岩本陽子
単行本128P